特許ニュースは

●知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術 予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1 カ年75,090円 6 カ月39,165円 本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び (税・配送料込み)

入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

^{令和7年}(2025年) **9**月 **10** 令和7年

No. 16463 1部377円 (税込み)

発 行 所

一般社団法人 発明推 淮 協 会

東京都港区虎ノ門2-9-1

虎ノ門ヒルズ 江戸見坂テラス

郵便番号 105-0001 [電話]03-3502-5493

発明推進協会ウェブサイト https://www.jiii.or.jp

目 次

☆行為主体、依拠、故意・過失を中心に考える 牛成AI利用者の著作権侵害リスク(ト)…(1)

行為主体、依拠、故意・過失を中心に考える 生成AI利用者の著作権侵害リスク

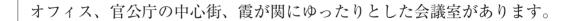
弁護士法人 内田・鮫島法律事務所 弁護士 根岸 秀羽

第1 はじめに

昨今、いわゆる生成AIといわれるような、利用者 の指示に基づき、様々な形態のコンテンツを生成す るAI¹を活用したサービス(以下「生成AIサービス」 という。)が、我が国においても広く浸透してきてい る。ある調査では、2025年春実施の調査結果におい て、「あなたが働く会社における、社内向けまたは 社外向けの生成AI活用検討の推進度合いとして、最

も当てはまるものをお答えください。」との問いに対 して「活用中」、「推進中」又は「検討中」と回答し た者の割合が合計で91%にまで上り2、日本企業が 事業を営む上で、AIの活用については最早無視でき ない検討事項であるといえる。

他方で、生成AIサービスを巡っては、同サービス を提供する事業者(以下「生成AIサービス提供者| という。)が国内外で権利者から提訴される3などの





最寄駅

虎 ノ 門(地下鉄 銀座線 徒歩5分) 出口5番 · 出口11番 霞 ヶ 関(地下鉄 徒歩7分) 出口 A13 溜池山王(地下鉄 徒歩8分) 出口8

会議室についての申し込み

03-3581-1634(代表) E-mail: shoko-on@jade.dti.ne.jp https://shokokaikan.or.jp/

一般財団法人 商 工 会 館 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-4-2